

■ 命を守る着衣水泳

7月4日(木)5・6時間目に、5・6年生が着衣水泳に取り組みました。着衣水泳は学習指導要領における「水泳運動」の「安全確保につながる運動」として高学年に位置づけられており、水の事故に遭ってしまった際、自らの命を守る術を学ぶ大切な学習活動です。夏休みを直前に控えたこの日に、講師として鈴鹿市の消防署から水難救助の専門家の7人の方に来校いただき、着衣のまま水に落ちてしまったときの浮き方や救助の方法を教えていただきました。

着衣泳

- ① 浮いて待つ
- ② 水の中に助けに入らない
- ③ 浮く物を投げ入れる
- ④ 早い119番通報
- ⑤ 大人を呼ぶ

水の事故に遭ったとき大切な5つの心構えです。

消防署の方に背中を支えてもらいながら浮くコツを学んでいます。

おなかを突き出すように背筋を伸ばし、ペットボトルの浮力を生かして水中で浮く動きを身に着けました。

ペットボトルなしでも手足を大きく広げ、背筋を伸ばし、体と衣服の間の空気の浮力を生かして浮くことができました。

水中に落ちてしまった友達に、浮ける道具(この時はペットボトル)を投げ入れ救助を待つ訓練も体験しました。

ペットボトル投げたよ！つかまって

最後にみんなで水中で浮き、訓練の成果を動きで示すことができました。

この訓練が生かされるようなことはないほうが良いので、水際での危険な遊びは避けて欲しいです。しかし、気を付けていても事故に遭ってしまったり、水害などで危険な状況に見舞われたりしたとき、今回の学習を生かして自らの命を守ってほしいです。

■ 1学期あいがとうございました

本日、無事に1学期を終えることができました。子どもたちは、様々な行事や活動を体験することでたった4か月間ですが、大きく成長することができました。「しいの実」でも時折紹介しましたが、特別な行事の時のみならず、普段の授業でも子どもたち一人一人が頑張っている姿を見ることができました。2学期以降もたくさんの子どもたちの良い姿を紙面でお知らせしていきたいです。

この「しいの実」を編集していて、鈴西小の子どもたちは、常に保護者や地域の皆様をはじめとした様々な関係の方々には支えられながら成長していることに気づかされました。PTAやボランティアの皆さんが、説明をしていただくなど直接関わっていただいたり、子どもたちに寄り添っていただいたりしていただくことで成り立つ学習活動がたくさんありました。2学期以降もたくさんの支援をいただきながらの活動になると思いますが、子どもたちの成長で恩返しができるよう職員一同がんばってまいりますので、今後ともよろしくをお願いします。ありがとうございました。

さて、いよいよ楽しい夏休みが始まります。保護者の皆様にとりましては、大変な時期でもあると思いますが、**交通事故や水難事故、連れ去り及びSNSトラブル**等について各御家庭でも話し合ってください、子どもたちが安全に過ごせるよう見守りをよろしくお願いします。

8月の行事予定

13日～16日 学校閉校日
22日(木) 全校登校日
31日(土) PTA 消毒・除草作業

9月の行事予定

2日(月) 始業式
4日(水) 給食開始
5日(木) 連れ去り防止訓練(1年)
6日(金) 避難訓練

16日(月) 敬老の日
17日(火) スクールカウンセラー来校日
18日(水) 児童集会
23日(月) 秋分の日振替休日
27日(金) 運動会係打ち合わせ(6限)
※ 1～4年は5限で下校(14:50)
28日(土) PTA 消毒・除草作業
30日(月) 委員会活動(前期最終)

10月5日(土) 運動会(雨天順延)

◎弁天まつりを見学しました。

弁天まつりについて第6号でも紹介しましたが、7月14日(日)に久間田神社及び弁天池で開催されましたので見学させていただきました。今年は新型コロナウイルスが5類になったということで、昨年度までよりも楽しいイベントを増やしたとのことで、鈴西小学校の子どもたちもたくさん参加していました。

弁天池の社前で行われた「太鼓踊り」は大きな太鼓をたたきながら軽快なステップで踊ったり回ったりするだけでなく、大きくて重い太鼓が体の周りを1周する大迫力の動きも披露されました。

太鼓踊りの後は、餅まきがおこなわれ、鈴西小の子どもたちも嬉しそうにお餅をもらっていました。久間田地区の各自治会長様をはじめ実行委員会などお祭りにかかわっていただいた皆様ありがとうございました。

